

一般国道107号

梁川～口内工区

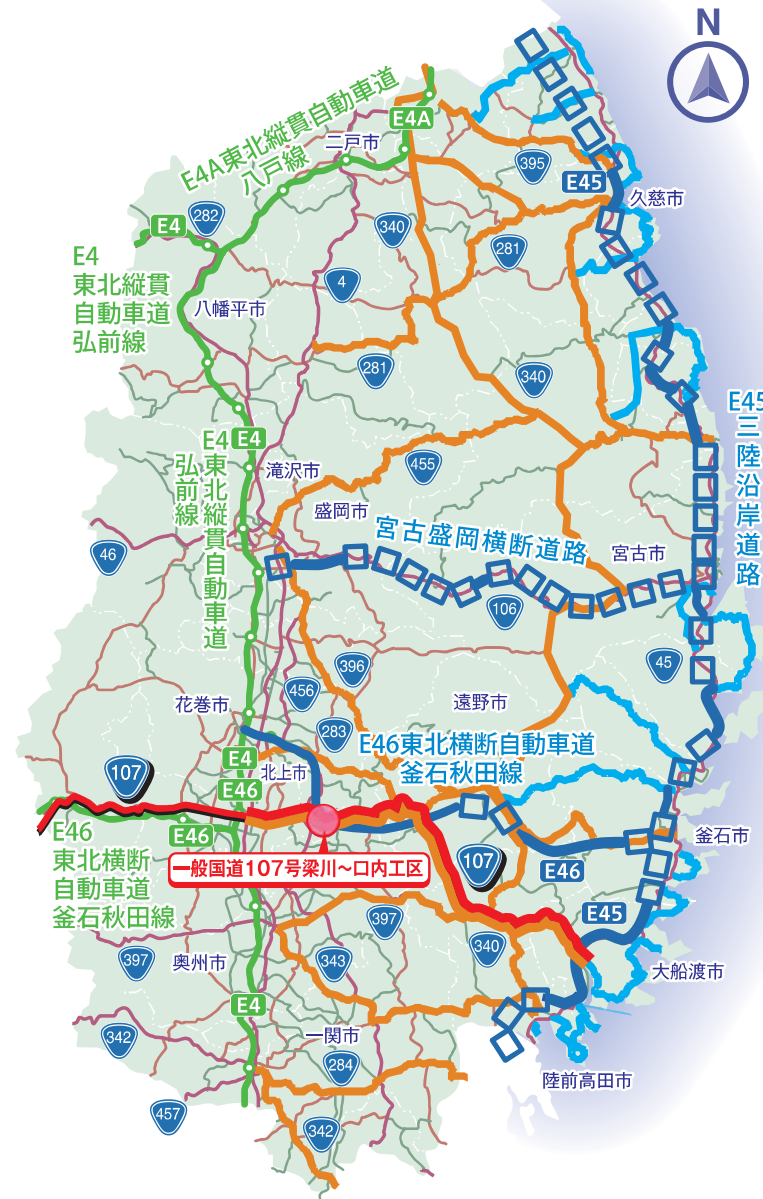


復興道路へ一直線
未来につながる希望道路



岩手県

路線の位置付け



■路線の概要

一般国道107号は、大船渡市を起点とし遠野市や北上市・秋田県横手市を經由して秋田県由利本荘市に至る北上高地、奥羽山脈を横断する幹線道路であり、高規格幹線道路と一体的に機能する広域的な幹線道路網を定めた「岩手県広域道路整備基本計画」において「地域形成型広域道路」に位置付けられているほか、「岩手県地域防災計画」において「緊急輸送道路」に指定されています。

また、「岩手県東日本大震災津波復興計画復興実施計画」における「三陸復興道路整備事業」では、三陸沿岸道路等の「復興道路」を補完する「復興支援道路」に位置付けられています。

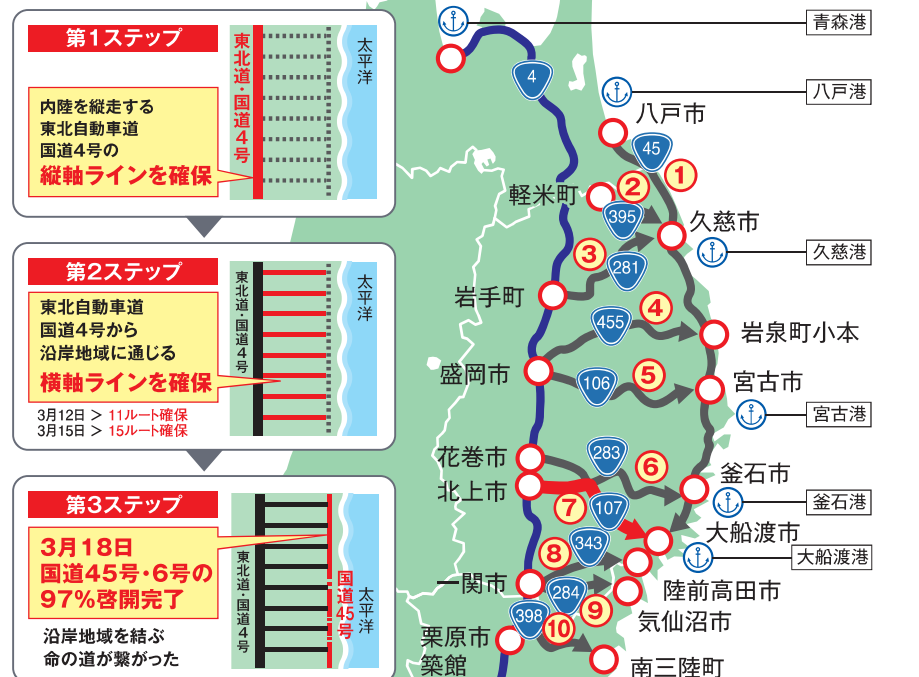
- 復興道路(供用済区間) —
- 復興道路(未供用区間) - - -
- 復興支援道路 —
- 復興関連道路 —

■東日本大震災津波で果たした役割

～「くしの歯」作戦
三陸沿岸地区の道路啓開・復旧～

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波では、大きな被害が想定された沿岸部への緊急輸送道路を確保するため、内陸部から沿岸部にアクセスする国道の道路啓開を優先的に行い、「くしの歯型」に横軸ラインを確保しました。

一般国道107号は、「くしの歯」作戦の1ルートとして、被災地の復旧、復興のための緊急輸送道路として大きな役割を果たしました。



梁川～口内工区の現道の問題点

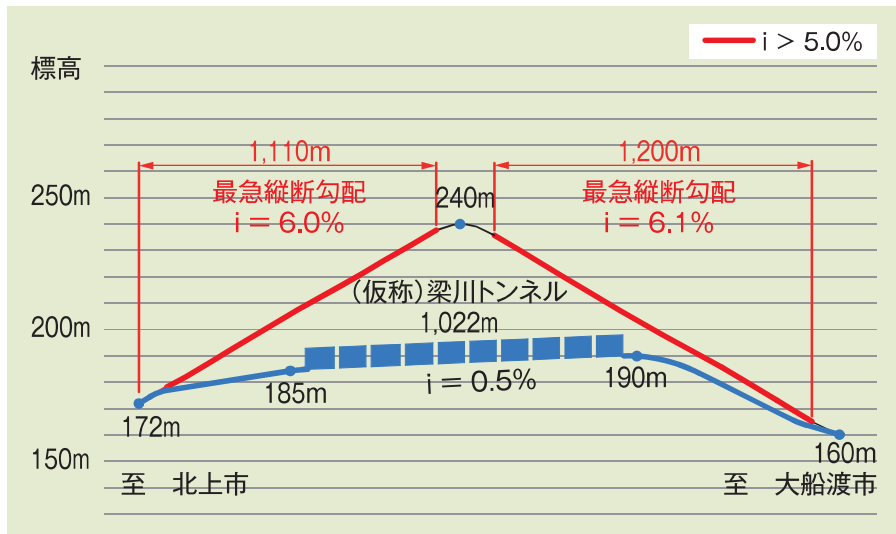
一般国道107号の奥州市江刺区梁川から北上市口内町間は、急カーブや急勾配が連続する隘路区間となっており、交通事故が多発するなど、安全で円滑な通行の支障となっています。



■現道の状況写真



■現道の急勾配区間



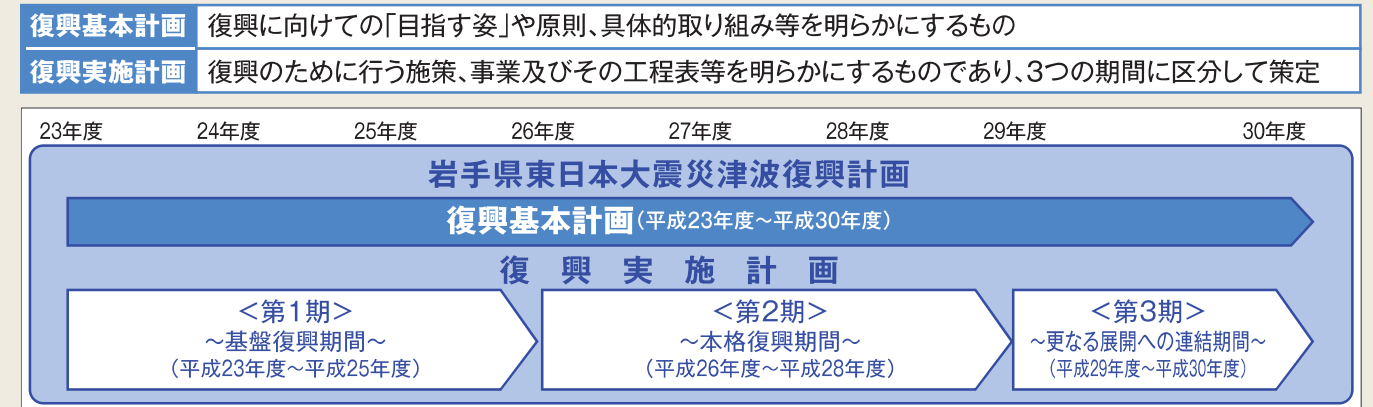
■現道の交通事故発生状況

年	交通事故発生件数(件)
H16	1
H18	1
H19	2
H21	2
H22	1
H24	1
H25	1
合計	9

岩手県東日本大震災津波復興計画

岩手県では、東日本大震災津波からの復興を進めるため、平成23年8月11日に「岩手県東日本大震災津波復興計画」を策定しました。計画の目指す姿である「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」の実現に向けた取組を、市町村をはじめとした地域の多様な主体とともに、スピード感を持って効果的・効率的に展開していきます。

計画期間・構成 計画の対象:岩手県全域 計画の期間:平成23年度から平成30年度までの8年間



三陸復興道路整備事業の概要

岩手県では、復興実施計画に基づき、災害に強い交通ネットワークの構築に向けて「三陸復興道路整備事業」を実施しています。「三陸復興道路整備事業」は、三陸沿岸地域の復興と安全・安心を確保するため、災害時等における確実な緊急輸送や代替機能を確保するとともに、水産業等の復興を支援する災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築するものです。

事業主体 国、県

■事業概要

(1)復興道路(5路線)

三陸沿岸地域の縦貫軸と内陸部と三陸沿岸地域を結ぶ横断軸の高規格幹線道路等の整備を促進

【縦貫軸(三陸沿岸地域の各都市間を連絡する高規格幹線道路等)】

- ①三陸縦貫自動車道 ②三陸北縦貫道路 ③八戸・久慈自動車道

【横断軸(内陸部から三陸沿岸地域へアクセスする高規格幹線道路等)】

- ①東北横断自動車道金石秋田線 ②宮古盛岡横断道路(国道106号)

(2)復興支援道路(一般国道107号等14路線)

内陸部から三陸沿岸各都市にアクセスする道路及び横断軸間を南北に連絡する道路、インターチェンジにアクセスする道路について、交通隘路の解消や防災対策、橋梁耐震化等を推進

(3)復興関連道路((主)大船渡綾里三陸線等26路線)

三陸沿岸地域の防災拠点(役場、消防等)や医療拠点(二次・三次救急医療施設)へアクセスする道路及び水産業の復興を支援する道路について、交通隘路の解消や防災対策、橋梁耐震化等を推進



岩手県南広域振興局土木部



〒023-0053 岩手県奥州市水沢区大手町1-2 TEL.0197-22-2881 FAX.0197-51-1405

ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/kennan/index.html>

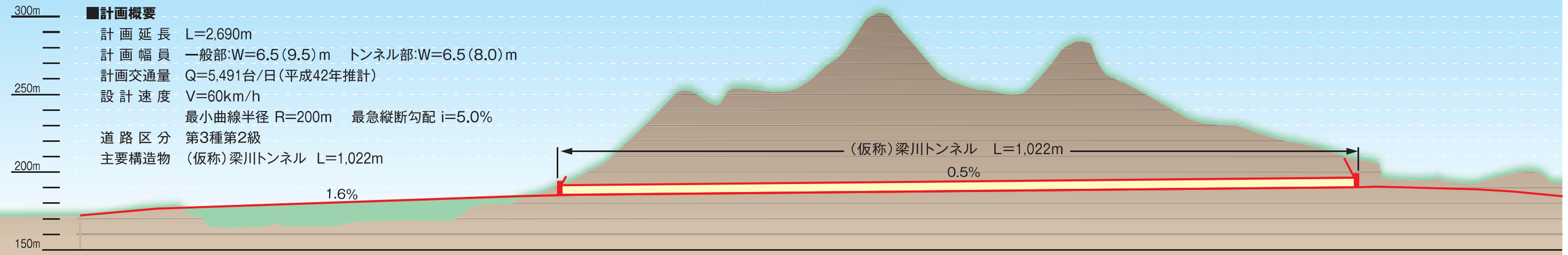
平成29年(2017年)3月作成
わんこきょうだいは、(公財)岩手県観光協会の登録商標です。

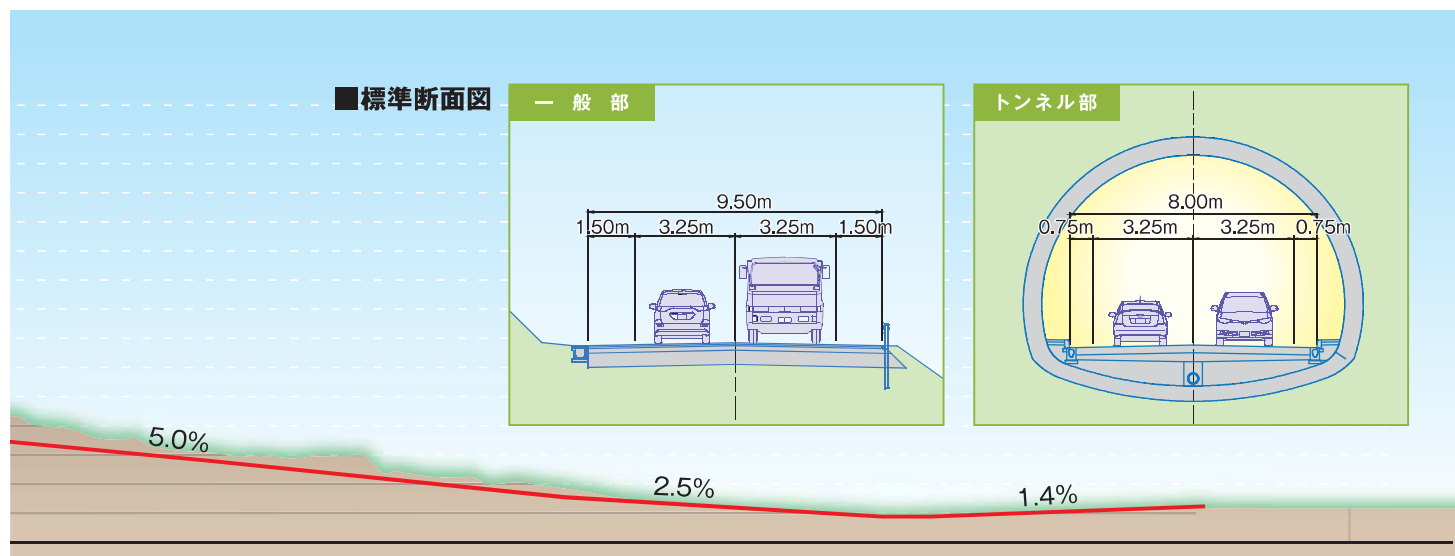


一般国道107号 梁川～口内工区の事業概要



断面図 H=1:5000 V=1:2500





整備効果

物流・産業振興を支援する道路ネットワークの強化

一般国道107号の隘路区間が解消され東北横断自動車道釜石秋田線江刺田瀬ICへのアクセス性が向上することで、内陸部の工業集積地と沿岸部の重要港湾等とを結ぶ道路ネットワークが強化され物流の効率化等が図られます。

また、内陸部と沿岸部を結ぶ観光周遊ルートの強化により、岩手県の豊富な観光資源を活かした地域の活性化等が期待されます。



▲岩手中部(金ヶ崎)工業団地



▲重要港湾釜石港



災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの構築

東北横断自動車道釜石秋田線の代替路の整備により、災害時等の広域的な道路ネットワークの多重性が強化されます。

また、峠部へのトンネル整備により、冬期間の交通環境が大きく改善されます。



▲【世界遺産】平泉



▲【世界遺産】橋野鉄鉦山

